

夢 現

～ 自分と向き合う ～

愛西市立八開中学校

2年学年通信

令和3年7月14日

No. 12 (道徳)



「便利な生活か自然環境保護、どちらがいいか考えてみよう」～道徳「海とストロー」を通して考えました～

家族と海に出かけ、自然の素晴らしさを実感した「私」は、帰宅後、有名なコーヒー店が、プラスチック製ストローを廃止するニュースを見ます。そして、海にすむ生物が飲み込むことで、それを口にする人間にも影響を及ぼしかねない「マイクロプラスチック」について知り、ストローと海がつながっていることに驚きます。きれいに見えた海が見えないところで深刻なことになっていることに気づいた「私」は、便利な生活が未来に与える影響を思いながら、海を思い浮かべるのでした。

授業では、便利な生活か自然環境保護かのテーマを中心に考えました。

●● ●●さん

自然環境を大切にするために、全てのプラスチックをなくすことはできないし、便利な生活がいいからって、今自由にしたら「これから」の未来がだめになってしまう。だからこそ、両立を少しでもできるようにするのがいいと思った。

●● ●●さん

口では言えても、実行するには難しい部分があることを学んだ。プラスチックストローの廃止や無料ビニール袋の配布終了の取り組みは、どこか中途半端なところがあると感じていたけど、その取り組みは、自分たちが本気で困ることを防ぐためなのだと分かった。でも、今のままでは、自然環境は改善されないとも思った。

●● ●●さん

今日の授業を通して思ったことは、自然環境が汚れてしまうことは、一番だめだと思いました。住む場所は違えど、人も自然も生き物も、みんなが幸せに暮らせるようになるといいなと思った。

●● ●●さん

「自分たちとは遠いことだけど、ポイ捨てはしないでおこう」ぐらいしか考えていなかった。でも、今回の教材で、もっと自然について考えていこうと思った。きれいな自然を見ていたい。

●● ●●さん

便利な生活と自然環境保護について考えたとき、どちらも大事だと思ったけど、自然環境保護の方が私は大事なのかなと思った。環境が悪いと自分にも影響がありそうだし、自然環境が整っていないと、便利な生活ができないと思ったので、自然環境の方が大事だと思った。

●● ●●さん

自然環境保護ばかりしても、便利な生活ばかりできるようにしてもデメリットしかないから、両方のバランスがとれるといいと思う。また、使わなくするという考えも必要だけど、リサイクルにも力を入れてほしいと思った。

